教育かわら版
こんにちは教育委員会です
ふたたび

No.１８９

２０２３（令和５）年７月３１日発行
今金町教育委員会の会
文責：教育長　中山秀悦

教育委員リレーエッセイ

『　新校舎落成式に寄せて　ー今思うことー　』

今金町教育委員　　船　木　　恵

最近、人生についてあれこれと思い考える事が多くなった気がします。年を重ねるごとに少々の愁いもありながら、それでも看るもの、聴くもの、読むもの等、まだ好奇心への関心は薄れず、静かに心が揺動するのも同時に感じる今日この頃です。
「人生の贈り物（アレックス・ロビラ著）という本の中に次のような文章がありました。

ー「謙虚」という言葉の語源は、ラテン語の「humilis」から来ている。「腐葉土」という意味だ。謙虚さを失わなければ、私たちは豊かな土壌からいくらでも恵みを得ることができる。
謙虚な人は人生の目的を取り違えずに済む。
大事なことはなんなのか、いつもそのことを気にとめ、丁寧に生きている。ー（中略）ー
人生の恵みを大切に育てていく人は、時とともに、人との関係を輝かせていく。
時が経てば経つほど、人生は美しくなっていく。
（「人生の贈り物」より一部抜粋）ー

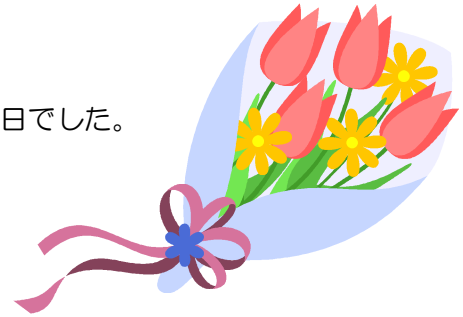
若い頃はがむしゃらに頂上に上がることを目指し、沢山の経験や体験を積み重ねる日々が続きます。この過程があってこそなのですが、人生において、ここからが大事ということもあります。

今、世の中に渦巻くいくつもの未曾有の事件や出来事、多様な教育のあり方、経済の揺らぎ、気候変動など、実生活にも結びつく不安の時代ですが、安心・安全の環境や経済は社会の土台であっても、人間生活のすべてではないようです。
突然の大災害や紛争、思いもよらない事件が心を暗くしますが、今思えばまた、若い頃とは違うエネルギーで、再度出発しなければならないとも感じます。
どこを目指して、どう頑張るのか……まだまだ考える事が尽きません。
歳月を重ねるからこそ、見えるものがあるのかも知れません。

先日７月２３日、本町では新しい中学校をお祝いする嬉しい落成式がありました。開放感あるお洒落な校舎の中、粛々と執り行われた式典から始まり、ランチスペースでは吹奏楽による生徒たちのロビーコンサート、ふるさと応援大使　佑木　瞬氏による写真展、記念事業として「奏楽」（そら）によるクラシックコンサートが行われ、皆で喜びを分かち合えた一日に参加させていただきました。

ゆっくりとページをめくりながら一冊の絵本を読んでいるような素敵な一日。
行間には携わった方々の知り得ない計画や努力や工夫をも想像できた時間でした。
環境があり、生活がある……まだまだ様々な事に思いを馳せ、感じて動く愉しみは、これから先も待っているようです。

クラシックの音色を聴きながら魂が癒やされたひととき。
これまでの、そしてこれからの人生の贈り物に感謝する佳き日でした。





２０２３年７月２３日









